

伝統とモダンが交差する まちの文化祭  
「神楽坂まち飛びフェスタ 2020」開催方針

◆一般の参加企画募集中止

例年、神楽坂界限で約 70 の文化企画に出展いただいておりますが、本年は、今後の新型コロナウイルス感染状況も不確かな中、応募締切期限の 5 月の時点で、主催者の皆様が出展の判断をすることが難しいと推察されたこと、また今後の情勢によっては直前に開催中止となる可能性も高いことから、募集中止といたしました。

◆実行委員会主催企画「アーツスクエア」「神楽坂ギャルソンレース」「ざ・お座敷入門」開催中止

3密になりやすいイベントであるため、感染予防を鑑み開催中止といたします。

◆実行委員会主催企画「坂にお絵描き」は規模縮小＋新企画で開催

1999 年から 21 年間続いてきた「神楽坂まち飛びフェスタ」のメインイベント「坂にお絵描き」は、11 月 3 日(祝)、例年のような 700m の神楽坂通り全体に 1 本のロール紙を敷いてのお絵描きは行わず、毘沙門天前を中心にした小規模なお絵描きでの開催を予定しています。

開催に際しては、東京都のガイドラインに沿って、安全対策・衛生管理を徹底してまいります。なお、雨天の場合および今後の情勢によっては直前に開催中止となる可能性もございます。

こうした状況の中、まち飛びフェスタの新たな展開の可能性をも視野に入れ、

★「坂にお絵描き」オンライン活用新企画

—「坂にお絵貼り」～あなたの絵で神楽坂の路上をジャック～ を併せて実施します。

坂で絵を描きたいけれどなかなかいけないという方も多いと思います。神楽坂界限の方々はもとより、全国、海外も含めて遠方の方々も、ご自宅などで描いた絵を写真に撮ってインターネット経由で実行委員会宛に送っていただければ、実行委員が A3 サイズにプリントして、インスタレーションのように、11 月 3 日の当日、坂に貼っていきます。

※応募の詳細は、9 月初旬からまち飛びフェスタ公式サイト <http://machitobi.org/>等でご案内します。

◆新企画・オンラインまち飛び MAP

まち飛びフェスタ公式サイトにて、例年ご参加いただいている主催団体の紹介を行います。神楽坂の地図のスポットをクリックすると紹介記事、写真、動画が現れます。

#### ◆新企画・クラウドファンディング活用

「坂にお絵描き」の画材代、コロナ感染症対策グッズ代など賄うため、また、今後もこのイベントを継続していくために、クラウドファンディングを通じて広く一般に寄付を募ります。

「坂にお絵描き」は20年以上続いてきた中で、子どもから大人まで多くの方々が毎年楽しみにしてくださるイベントに育ってきました。イベント実施にこれまで以上に様々な困難が伴う中、安全にも十分配慮しながら、今後も神楽坂の文化の魅力を発信する一大イベントとして末永く継続していくための応援をぜひとも、多くの皆様をお願いしたいと思います。

寄付のリターンには、神楽坂の文化芸術に長年ご貢献をいただいている企業・文化団体からの商品を提供します。

※クラウドファンディングのサイトは、9月初旬から公開予定です。

#### ◆まち飛びフェスタ公式パンフレット、広告募集中止

上記の通り、イベントが縮小することから、例年の公式パンフレットではなく、チラシのみ作成いたします。そのため紙面スペースの都合より一般の広告募集はいたしません。毎年広告出稿協力いただいております皆様には、今年は事情ご理解の程お願い申し上げます。

以上のような方針で、本年の特別な状況下でもできる限りの「神楽坂まち飛びフェスタ」を実施すべく、実行委員一同準備に努めてまいります。

神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会  
公式ウェブサイト：<http://machitobi.org/>